

あなたの家族とまちを、

なぜ組織は必要か

「消防署員も24時間体制で、市民の安全を守るため勤務していますが、どうしても現場に行くまでに時間を要します。その間、地域の皆さんによる被害の防止または軽減を図るための適切な活動は不可欠であります。」

特に広範囲におよぶ災害になりますと、消防署、消防団とも手一杯となつて、地域住民が主体となつた活動が必要となります。阪神大震災におきましても、地域住民が協力し合つて初期消火を行い延焼を防止した事例や、救助活動を行い多くの人命を救つた事例などが報告されています。地域における自主的な防災活動の大切さがあらためて確認されています」



野村消防長

組織づくりは

「『自分たちの地域は自分たちで守る』という意識を持った自主的な活動が最も大切で、そうした組織づくりを期待します。そのためには、次のことについてまず話し合つてみてください。」

①災害について地域内の危険箇所や防災活動の必要性を考えてみる

②訓練や集会等を利用して意識の高揚を図っていく

③地域に合った組織づくりをすすめる

災害ボランティア募集

阪神大震災を教訓として、災害時迅速な対応を図ろうと災害ボランティアを募集しています。これは、災害時に協力いただける方を事前に登録し、即応できるようにするものです。

☆募集内容

- 被災住宅等応急復旧（建築士、建築技術者）
- 医療看護（医師、薬剤師、保健婦、看護婦）
- 無線（アマチュア無線士）
- 福祉（介護、手話、点訳、朗読、要約筆記）
- その他特殊な技術を要すること
- 一般（救援物資の整理、仕分け、避難所の運営など）

☆申込・問い合わせ

長門市社会福祉協議会

☎228294



訓練等の指導については、消防署として全面的な支援をしますので、ご連絡をいただきたいと思ひます」

中国電力から

停電したとき

電話をかける前に

(1)まず隣近所を見る

*近所も消えていたら中国電力へ

(2)近所はついているが、自分の家は消えているときは

*安全ブレーカー、漏電ブレーカーを調べる

*切れていないときは中国電力へ

(3)ブレーカーが切れているときは

*使っている電気器具をコンセントからぬく

*ブレーカーのスイッチを入れる

*切れたら中国電力へ
☆問い合わせ
中国電力

長門サービスセンター

☎222060